

Course number		U-LAS00 10001 LJ34									
Course title (and course title in English)		哲学Ⅰ Philosophy I		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Letters Associate Professor, OTSUKA JUN					
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Philosophy(Foundations)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・First semester	
Days and periods		Wed.5		Target year		All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
古代ギリシアでの誕生以来、哲学は常にその時代の最先端の知的パラダイムへの反省的・批判的反応として発展してきた。本講義では、これを念頭に、ギリシアから現代までの哲学における主要なトピックを概観する。特に本講義では、それぞれの哲学の内在的な解釈や紹介よりも、思想史的なコンテクストを重視し、個々の哲学思想が科学を代表とする同時代の知的背景に対しどのように応答し、あるいは影響を与えてきたかに光を当てる。											
[Course objectives]											
・ 日本語で書かれた哲学的文献を読み理解する能力をつける ・ 様々な哲学的概念が、我々の思考の中でどのような機能を果たしているのかを理解する ・ 科学的思考や日々の常識的推論の基礎にある哲学的な前提に自覚的になる											
[Course schedule and contents)]											
以下の内容で講義を行う											
1. 哲学とは何か 2. 哲学の基本的概念 3. ソクラテスとプラトン 4. アリストテレス 5. ガリレオからデカルトへ 6. 近代における神の問題 7. イギリス経験論 8. カント 9. 進化論の衝撃とニーチェ 10. 「諸学の危機」における哲学：フッサールとフレーゲ 11. 分析哲学の誕生 12. コンピュータと心 13. 生命科学と哲学 14. AI時代の哲学 15. フィードバック											
----- Continue to 哲学Ⅰ (2) -----											

哲学Ⅰ(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

レポートによる。レポートでは参考書その他、少なくとも一つの参考文献を自分で選びそれについて自らの分析を加えること。

[Textbooks]

伊藤邦武 『物語 哲学の歴史 - 自分と世界を考えるために』 (中公新書) ISBN:4121021878
教科書は必ず各自で用意すること

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

講義前と後に、教科書の当該箇所に関する章を必ず読むこと。

[Other information (office hours, etc.)]